

眞鍮儀十 （まねがね、たけなほ） 隨筆家、俳人。明治二十四年九月十六日長崎縣寧波籍  
 崎村生れ、昭和五十七年四月二十九日歿（八九—一九八二）。號爲十、蟻  
 十。長崎縣師範學校を經く、大正九年明治大學法科卒。普選運動、小參  
 加、のうち衆議院議員（當選五回）。この間、海軍參謀官、運輸通信政  
 務次官等歴任。終戦後八公職追放処分。眞鍮幼稚園園長。俳句は深川正  
 一郎、高濱年尾の師事、富安風生の指導も受く。

著書 『浮世 （うきよ） 哲學 斬捨御免』（百州版・大正十一年六月）『帝國教育學會』、

『地獄の黎明』（大正十一年）二月十八日帝國教育學會）、句集 『都爲』

（昭和二十九年八月十五日文眞鍮幼稚園、増補・二十一年一月十日の  
 芽会）等。

